

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2018.04 >

BULLETIN

2017年7月～2018年6月



国際会長
アジア会長
東日本区理事
関東東部部長
クラブ会長

Henry J Grindheim「ともに、光の中を歩もう」(ノルウエー)
Tung Ming Hsiao「ワイズ運動を尊重しよう」(台湾)
栗本治郎「広げようワイズの仲間」(熱海)
長尾昌男「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」(千葉)
浅見隆夫「親睦なくして奉仕はない」(グリーン)

会長 浅見 隆夫
副会長 西澤 紘一
書記 目黒 卓
書記 布上征一郎
会計 浅見 クミ子
会計 佐野 守
監事 柿沼 敬喜
担当主事 木村 卓司

4月 イースター

「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。」

あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。

まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出さない」

(ルカによる福音書24:5-6)

2018年04月 第一例会

L T 強調 月 間

日時:2018年04月18日(水) 18:30~20:30
場所:千代田区和泉橋区民館 2階
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931
受付:平林君/司会:佐野君

開会点鐘
ワイズソング・ワイズの信条
聖句・お祈り
ゲスト・ビジター紹介
食事 (一言添えてニコニコ献金)
ゲストスピーチ
梶本 章 氏
演題「団塊の世代は生きのびられるのか?」
副題「今そこにある危機
/医療介護の2025年問題」

神田川関連報告
YMCA 情報
Happy Birthday<4月はおりません>
ニコニコ発表
閉会点鐘

浅見会長
全 員
古 平 君
浅見会長

紹介 西 澤 君

目黒君
木村君

浅見ク君
浅見会長



毎年、毎年、サクラは変わらずに咲いてくれます。この季節、3月に東日本区では次期クラブ会長・部役員研修会が催され、4月、5月には各部の評議会に於いて、同様に次期部・クラブ役員の研修会が行われます。

より一層クラブ、部の活性化を期待したいです。

ワイズメンの4つの「アイ」を思い出しましょう。

Idealism 理想を持つこと、Interest 興味を持つこと、Initiative 率先して、Industry 労をいとわぬこと。

(布上 記)

【例会出席率】 在籍:17名(含広義会員1名) メーキャップ 1名 出席率 100%

出席:3月 45周年記念例会(メン16名、メネット1名) 計17名

【ニコニコ】 3月記念会献金 94,305 円<45周年記念例会で東京 YMCA に贈呈> 累計 60,000 円

東京グリーンクラブ設立45周年記念例会

日時:2018年3月21日(水) 13:00~15:30
場所:台東区東上野「オーラム・AURUM」
出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・古平・佐野・高谷
西澤・西本(東)・西本(晃)・布上(征)・樋口・平林
松本・目黒・森川 ネット:布上(信)



クラブメンバーは朝 10:00 に会場へ集合し、すべての準備を整えました。13:30~15:30 の記念会は3部構成で進行いたしました。多少、グリーンらしいトラブルもありましたが、和やかに、盛大に、楽しい会になったと思います。これもご出席の皆様のご温かい思いやり、応援、ご協力があったこと。ありがとうございました。

35クラブ142名のご参加、誠に有難く、感謝申し上げます。DBC クラブの京都パレスの皆さんにも遠方よりご参加を賜りました。IBCクラブのマニラダウンタウンからのビデオメッセージは同じくIBCを結んでいる、京都パレスクラブがマニラでの会合に行かれた折に預かっていただきました。「乾杯」のタイミングでご披露いたしました。

江戸東京博物館の小澤先生の記念講演は、大変貴重な画像をたっぷりご披露されました。「神田川船の会」で、江戸・東京・隅田川・神田川などを勉強しているグリーンクラブにとっては、大変興味のある内容です。

お食事ではございましたが、賑やかに「江戸かつぼれ」をたっぷりご披露させていただきました。伝統ある櫻川后姫社中の粋な江戸芸です。



西本晃子さんと森川正子さんのお二人が同時入会されたことは最高のタイミングです。更に休会中でした樋口順英さんが、再入会いたしました。設立45周年記念例会を計画、開催にこぎつ

けてクラブ員一同ほっとしております。重ねて、ご参加されたワイズの皆様へ感謝申し上げます。
*記念例会の詳細は3月に掲載いたしました。(布上 記)

Happy Birthday

4月 (グリーンクラブで4月の該当者はおりません)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい
(2017-18年度 会計:浅見クミ子)

<会計担当・口座番号 変更になりました>

みずほ銀行 駒込支店 店番号559 (普)1310439
口座名 東京グリーンワイズメンズクラブ

村杉克己 メンを偲んで

浅見隆夫



東京グリーンクラブチャーターメンバーとして知遇を得たのが45年前、8年後グリーンクラブをスポンサーに東京北クラブを中心のお働きで設立されました。

車で5分、年齢も近いことから大変親しくお付き合いさせていただきました。次期東日本区理事に指名されていたメンバーが急遽辞退され、東日本区執行部はテンヤワンヤで収拾案として私に白羽の矢が・・・村杉メンが片腕となってくれることを条件に大役をお引き受けすることとなりました。以後何事にも相談に乗っていただき協力をしていただきました。

特に資料の整理・保管は彼の得意とする所であり、また一度会った方の名前とお顔を一致して覚えるという特技をお持ちでした。理事の立場上パーティなどで先方はご存知でも当方では全く記憶に無い方が挨拶されると、常に村杉メンは傍にいて〇〇クラブの〇〇さんと助言してくれ大いに助かりました。恥をかかずに心から感謝しました。

比重はワイズよりYMCA 活動に軸を置かれ、数多くの大きなイベントで委員長を歴任されましたが決して出しゃばらず裏方仕事を黙々と処理され YMCA スタッフから大きな信頼を得ていました。YMCA は新しいブランディングのもと大きな活躍が期待され、本人も意欲的に取り組む矢先だったのに残念でなりません。

今はただ本当にご苦労さまでした。やすらかに！と祈ることしか出来ません。ありがとうございました。

(3月29日ご逝去 享年74歳)

塩入公之助 ドクターを偲んで

浅見隆夫



村杉克己メンの訃報に続き一夜明けてドクターの訃報は覚悟の上ではありましたが大きな痛手と虚ろ感が覆っています。

東京グリーンクラブ5代会長としてIBC マニラ・ダウンタウンクラブにワイズリングプロジェクト(両クラブのコメット交換プログラム)の打ち合わせを兼ねバギオで開催されたアジア大会に出席する準備をしていましたが、奥方淑子さんがYMCA 英語学校で栗原利男メンの後輩という関係で知己を得ていた入会候補者のドクターにお会いしました。マニラ行きを快諾されましたが小柄でも丸々とした栗原メン、86歳の私に挟まれ痩せて小柄なドクターは水戸黄門のようでした。

フィリピンではドクターの肩書とお人柄の良さから尊敬され人気者でした。お陰様で当方のお役目も順調に運び大きな成果を上げる事が出来心から感謝でした。

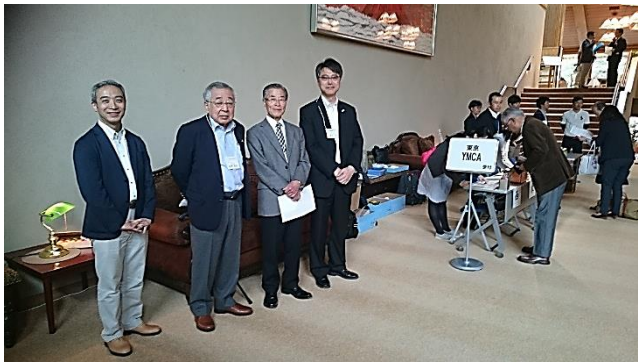
帰国後ワイズ入会を表明、会長を始めクラブの重鎮としていろいろご助言いただきましたが懐の広さと上品なお酒の飲み方でメネットに大もてでした。

安らかにお休みください。有難うございました。

(3月30日ご逝去 享年96歳)

合掌

第28回東京YMCAチャリティーゴルフ大会



2018年4月12日(木)レイクウッド総成CCにて121名の参加者によって盛大に行われました。天候に恵まれ、気持ちよくプレーが出来ました。東京YMCAの菅谷総主事、星野副総主事とワイズの担当幹事は、朝早くから会場でお迎え、職員、学生スタッフは受付を。更に、皆さんが上がってくる前に賞品の袋詰め、表彰式準備と忙しく動いています。ご苦労様でした。



表彰式の準備前にスタッフは楽しい食事です。



今回も各企業、個人のご厚意で沢山の賞品が集まりました。本当にありがとうございます。

皆様からの支援金は50万円強。障がい児プログラム支援、恵まれない子供たちへの支援などに用いられます。来年も宜しくお願いいたします。(布上 記)



富士クラブ創立30周年記念例会に出席

2018年3月24日(土)午後2時～富士クラブ創立30周年記念例会が富士市文化会館ロゼシアターにて130名の参加のもと開催されました。DBCクラブや関東方面からだけではなく、さすが日頃からクラブ間の交流が密な富士山部だけあって部内クラブからも多くの参加者がありました。第一部は記念講演として、現東海サッカー協会会長高田稔氏による「サッカーこそ我が師」と題した講演には長年支援を続けている富士クラブらしく地元中学校のサッカークラブからの多数の生徒達の聴講が見られました。



第二部は記念式典として、漆畑クラブ会長からの感謝とクラブ30年間の事業を総括した挨拶に続き、小長井富士市長、森熱海YMCA理事長の祝辞があり、第三部の懇親会は、ライブによるBGMが流れる中、栗本東日本区理事の祝辞の後、富士の伏流水で造った銘酒「富士錦」による鏡開きから始まり、たっぷり用意された美味しい料理と升酒に大いに満足して帰京しました。

(クラブからの参加者は浅見会長、浅見クミ子メンと柿沼の3名でした) (柿沼 記)

東京YMCA 陽春のつどい開催



3月24日(土)東陽町センターで陽春のつどいを開催しました。近隣の高齢者が123名来館し、福餅を味わい、落語や昔遊びを楽しみました。募金・寄付金の46,402円は東日本大震災支援に用いさせていただきます。東京ひがしクラブの金丸さんから画像をいただいたので3月号に続き再度掲載です。グリーンからは青木・平林・布上、そして入会直後の森川さんも参加しました。(布上 記)

YMCA コーナー

**世界マラリアデー
2018
ZEROマラリア2030
キャンペーンイベント
狂言「蚊相撲」と日本の
マラリア**

Date
2018年4月25日(水)
17:30 - 19:00
OPEN: 17:00

Place
上智大学 四谷キャンパス
2号館17階 国際会議場
東京都千代田区紀尾井町7-1

主催: ZEROマラリア2030キャンペーン
共催: 上智大学
後援: 朝日新聞社/株式会社電通/UNICEF東京事務所/UNDP駐日代表事務所/ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区・西日本区

申込: <https://eiipo.jp/sophia/seminars/>



出演者
大蔵基誠 (産業研究員)
狩野繁之 (国立研究開発法人国立感染症研究所 熱帯医学・マラリア研究部長)
柏倉美保子 (ビル&ゾラダグイフ財団 日本代表)
近藤哲生 (国連開発計画 (UNDP) 駐日代表)
武井弥生 (上智大学総合人間科学部看護学科准教授)
石田一郎 (朝日新聞社マーケティング部長)

特別上演
狂言「蚊相撲」
同時開催:
ゼロマラリア賞
表彰式



お申込(QR)



NPO 法人マラリア・ノー・モア・ジャパン主催/
2018年4月25日 世界マラリアデーイベント企画/
【ZERO マラリア2030キャンペーン2018
狂言「蚊相撲」と日本のマラリア】に
対し、ワイズメンズクラブ国際協会東
日本区・西日本区による公式な後援を
行っております。



4月よりグリーンクラブに入会された森川正子さんより

「グリーンクラブの45周年記念式典の中で盛大な入会式をしていただき有難うございます。志を同じくした多くの皆様と繋がることができるのですね。ユニークで機知に富んだグリーンクラブの先輩の方々と共に楽しく、出来ることを社会に奉仕していきたいと思えます。」

4月に交代の松本主事と着任の木村卓司主事の挨拶

短い間ではありましたが、皆様には神田川船の会、45周年イベントなど多々関わりを持たせて頂きありがとうございます。担当主事は交代となりますが、神田川船の会は、私の担当部署が事務局として担います。(松本竹弘)

4月よりグリーンクラブの担当主事をさせていただく木村卓司です。3月までは南コミュニティセンターでシーズンキャンプ、定例活動、障がい者プログラムを中心に取り組んできました。また2011年度から3年間グランチャ東雲に勤務した際には「江戸の文化と川下り」でグリーンワイズの方にはお世話になりました。ワイズメンズクラブの担当主事は今回が初となりますが、皆様とご一緒できること嬉しく思います。前任の方々からしっかりと引き継ぎを受けクラブの運営が円滑に行えるようご準備いたします。よろしく願います。(木村卓司)

▼【東日本大震災復興支援】

東日本大震災から7周年、各コミュニティセンターでは3月11日に街頭募金を実施しました。また、東京町田YMCAでは、今年も被災地へ支援の思いを繋げようと、3月11日(日)「揚がれ！希望の凧 2018」を実施しました。このイベントは大震災以降毎年実施し、全国のYMCA、ワイズメンズクラブのメンバーが、北海道から沖縄まで、大震災の起こった14時46分、“希望の凧”に託して一斉に揚げ、天空を通して被災地の方々への支援の思いを繋げようという企画で行われています。

▼【東陽町コミュニティセンター】

「下町子どもダイニング」新規プログラムがスタート
子どもの「孤食」が社会問題となる昨今、YMCAならではの楽しい食事の時間を作りたいと願い、毎月第3月曜日に「下町子どもダイニング」を開催します。対象は小学生一般。歌やゲームをした後、ボランティアの方が作ってくれた食事を皆でいただきます。

「おもちゃ病院」

壊れてしまったおもちゃを「ドクター」が直してくれます。治療代は無料です。おもちゃには大切な思い出がいっぱい。ぜひあきらめずに持ってきてください。

▼【東京YMCA会員芸術祭】出展者募集

会員やその家族、学生、留学生、職員などが、趣味や特技の油絵、水彩画、書画、写真、手芸、陶芸など、多彩な作品を出展する「東京YMCA会員芸術祭」。ただいま出展者、および受付ボランティアを募集中です。

【会期】

5月21日(月)～5月26日(土)10:00～18:00
(最終日17:00まで)

【会場】東京YMCA東陽町センター

東京 YMCA みつかる、つながる、よくなる。

第21回 東京YMCA 会員芸術祭
TOKYO YMCA MEMBERSHIP ART EXHIBITION

会期 2018年5月21日(月)～5月26日(土)
10時～18時(最終日17時まで)

会場 東京YMCA東陽町センター

絵画・書画・写真・CGアート・陶芸・手芸・彫刻など
出展申込締切 2018年4月20日(金)

★裏面の要項をご確認の上、出展申込書(裏面下側)をお送りください。

オープニングセレモニー
5月19日(土)14時～15時半
講師: 宮谷 功先生 (新橋福祉委員) ご希望の出展作品を講評いたします。
洋楽三味線演奏: 嶋倉 昌平さん
懇親茶話会: ご出展者を中心に、どなたでもご参加いただけます。
(参加費300円)

ご質問のお願い
豊かな芸術力を持つ、不登校の子ども、障がいのある子ども、留学生たちの出展をサポートいただけませんか? (詳細は裏面を参照ください。)

受付ボランティア 募集要項
会員やボランティアを募っています。
下記会員部までご連絡ください。

公益財団法人 東京 YMCA 会員部 〒169-0055 東京都目黒区西目黒1-3-18 日本キリスト教団東京YMCA
TEL 03 6278-9071 FAX 03 6278-9072 kaiin@tokyoyymca.org

(主事 木村卓司 記)